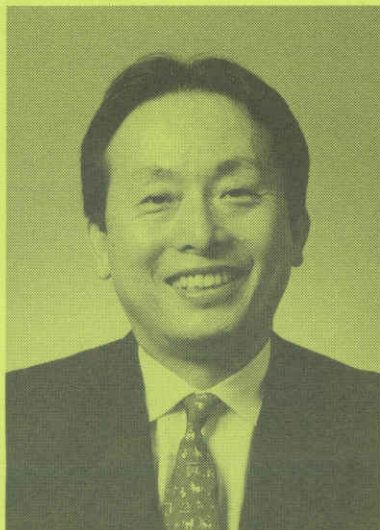


第7回「一紅会」主催 新春講演会



ベンチャービジネスとして独自の発展を切り開く

スピード経営の手法とは？

講師 中村 和男氏 (甲府一高 40年卒)

中村 和男 | プロフィール
KAZUO NAKAMURA

シミック株式会社 代表取締役会長兼社長
1963年12月17日甲府市に生まれる
1969年3月 京都大学薬学部製薬化学科卒業

職歴
大学卒業後の1969年4月、三共株式会社に入社。医薬開発部門に配属されてから、臨床試験の業務経験を経て、臨床試験企画を担当。1980年代後半、プロジェクトリーダーとしてメパロチン開発に精魂を注いだあと、仲間三人と起業を決意、日本初のCRO (医薬品開発受託機関) をスタートさせる。
1992年4月、シミック株式会社の社長に就任以来、臨床試験に関わる周辺ビジネスに次々と挑戦し続けている。

役員及び関連団体
日本CRO協会 会長 (1999年4月就任、現職)
京都大学大学院薬学研究科 非常勤講師 (1999年10月～2000年3月)
東京工業大学理学部 非常勤講師 (2002年度前期)
京都大学国際融合創造センター 融合フェロー (2002年6月～現在)
久留米大学先端癌治療研究センター 客員教授 (2003年7月～現在)

会社概要

社名 シミック株式会社
社所在地 東京都品川区東五反田4-7-20 相生ビル
設立 1985年
資本金 12億1,606万円
売上(連結) 85億3,800万円 (2003年9月期)
経常利益 9億7,400万円
代表者 代表取締役会長兼社長 中村和男
従業員数 723名 (連結決算子会社計)
(2003年9月末現在)
事業概要 医薬品開発業務受託機関
株式公開 2002年6月 JASDAQ上場



営団地下鉄 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 (A1-1) 出口から徒歩2分
都営地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅 (A1-1, A4) 出口から徒歩2分
JR市ヶ谷駅から徒歩2分

新しい薬の開発を支援するCRO (Clinical Research Organization)。米国には70年代からある産業ですが、日本でのCRO起業を目指し、長年勤めた製薬企業を45歳になって飛び出しました。仲間三人と始めたベンチャービジネスでしたが、当初は、資金繰りの苦労のみならず、国際基準への道を切り開くために規制当局へ何度も通っては規制緩和をお願いするなど大変な時代でした。それから10年、現在は全国に従業員1,000人、中国と韓国にも支社を持つ企業に成長しました。成長の秘訣はスピード経営にあると思っています。そのため的手段を常に工夫していますが、人事部の分社化、リクルートの手法、社内の部分最適/全体最適の調和のとり方などについてお話ししたいと思います。

～中村氏からのメッセージ～

中村氏は、バイオアドベンチャーの草分けとしてグローバルなご活躍をされております。今講演会では、中村氏が生き生きとして語る情熱あふれる世界へ、多くの同窓の皆さまをご案内させていただきます。講演後のパーティでは、講師とともに語らいの輪をひろげ、旧交を温めましょう。

《日時》

平成16年1月31日(土) 12:30～15:30 (12:00開場)

《会費》

4,000円 懇親会(ロリポップ・パーティ)費を含む
*飲み物、軽食を用意しております

《会場》

アルカディア市ヶ谷(私学会館)
千代田区九段北 4-2-25 (左記の地図参照)
TEL. 03-3261-9921 (代)

出席・欠席のお返事は **12月20日** までに同封ハガキにてお願い致します

第7回 新春講演会 出席者名簿

2004(H16).1.31(土)

卒業年度	出席者名						
昭和8年～ 昭和27年	白倉一郎(昭和9年卒)		新津成美(昭和11年卒)		秋山哲郎(昭和23年卒)		
	恩田宗(昭和27年卒)						
昭和28年卒	尾辻紀子	渡辺圭子	大森潤之助				
昭和29年卒	斎藤好司						
昭和30年卒	内仲英輔	井上若子	神宮司房義	八木原順子	近藤文子	伊藤栄造	鮎川ますみ
	神田四郎	塩瀬昭子	山田初子	石川静子	鶴田美智子	武井篤夫	小泉順治
	巽 一恒	轟佐知子	矢崎仁一	大脇袈代	森田せい子	遠藤政子	堤千恵子
昭和31年卒	井上幸彦	河崎 正	名取 正	内本紀身	岩本福喜	浅川治男	石井澄夫
昭和32年卒	深沢公子	鈴木 隆	若尾和子				
昭和33年卒	飯田富美子	樋川紘一	酒井忠弘	笠井莞爾	桑原治雄	師岡庄子	有泉演美
昭和34年卒	村野久子	齊藤峰子	内藤 勲	中村禮子	佐藤 浩	渡辺 章	伊東昭
昭和35年卒	作道 恒	古明地昭雄	小笠原紘子	望月公子	大野紘一	渡井富雄	
昭和36年卒	太田東洋男	前馬美代子	中村敏男				
昭和37年卒	川島民子	樋泉靖志	黒田順子	小松寿恵	シマンス'房江	河西宏之	丹澤 勝
	菅原善子						
昭和38年卒	武内紘司	矢口百合子	武田 信義	雨宮由里子	乙黒克行	白田 恵	中野千麿
	山田常夫	池田美子	会田洋子				
昭和39年卒	笠井 收	上田修	大木芳正	宮川洪太	平原文明	小林牧子	齊藤美都子
	丹治公子						
昭和40年卒	雨宮 喬子	若木敏彦	磯田春江	宇野由美子	山縣萩江	佐藤達夫	堀越由美子
	深沢保子	斉藤勝人	秋山薊二	佐野允夫	水谷康志	丹沢富雄	志村真澄
	水谷園江	安間春子	小川 健	志村政文	桶川俊夫	市橋幸子	茂手木光博
	角田武一	中野洋文	鈴木勝典	中澤良英	今井 実	奥山隆敏	中沢 潤
昭和41年卒	井上喜由	内藤茂好	山本秀彦	内藤 浩	笠井紀久夫	川口 雄	鎌田 豊
	風間省二	小針直美	中嶋啓子	関岡美佐子	小林ゆかり	尾崎嘉代	日置淑子
	雨宮勝美	佐野寿彦	深沢永子	小針美佳	小針美和	高木悦子	
昭和42年卒	宮野幸恵	正木和江					
昭和43年卒	両角益資	野沢春海	竹中みゆき	上田 理	門西栄一	池田秀雄	清水純子
昭和44年卒	峯川文江	清水 昭	萩原 能成	山本仁一	河野 良	川島芳子	山田和美
	三田富貴子	飯野文吾					
昭和45年卒	設楽久敬	飯島登美夫	山下昌彦	飯島康二	今井涼子	佐々木まち子	滝沢和彦
昭和46年卒							
昭和47年卒	小川早苗						
昭和48年卒	坂場美代子	林野妙子	武井ちあき				
昭和49年卒	杉本光子	清水喜彦					
昭和50年卒	軽石泰孝	中島真理	荒井美津子	田中慶子	荒木たかね	斎木裕子	
昭和51年卒	谷口由美子	斑目としこ					
昭和52年卒	山田真司	井口千里	飯野正仁	中山初美	高野洋子	藤田早苗	吉川文代
	佐藤 守	中山祥子	大久保久美	大野木常子			
昭和56年卒							
昭和57年卒	山下暁史						